

科目名	会社法入門	科目分類	■専門科目群 □総合科目群		
			経済学部	□必修 ■選択	
			学部	□必修 □選択	
英文表記	An Introduction to Corporation Law	開講年次	□1年 ■2年 □3年 □4年		
		開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中		
ふりがな	くにい のりお	実務家教員担当科目		修得単位	2単位
担当者名	國井 法夫	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用		
授業のテーマ	株式会社・合同会社・合名会社・合資会社等の設立準備・設立・組織・資金の調達方法・清算まで学ぶ				
到達目標	会社に入社後、自分の会社はどのように組織され、どのように運営されているかを理解でき、会社が対外的にどのような影響を与え、影響を受けているかを認識できるようにする。				
授業概要	会社に関する色々なルールについて実例を用いて分かりやすく説明します。				
授業計画					
第1回	会社法と会社(会社の経済的機能と法的規制・会社の社団性と営利性)				
第2回	会社法と会社(会社の法人性・各種の会社・会社の分類)				
第3回	株式会社の設立(会社の設立方法について)				
第4回	持分会社の設立(会社の設立方法について)				
第5回	株主と株式(株式の種類・株主の権利義務・株式の譲渡制限・株券の不発行)				
第6回	株主と株式(株主名簿と基準日・単元株制度・株式の分割・インサイダー取引規制と相場操縦の禁止)				
第7回	会社の機関とコーポレートガバナンス(会社の機関・機関設計・コーポレートガバナンス)				
第8回	会社の機関とコーポレートガバナンス(株主総会の開催と運営及び決定事項・総会屋とその対策)				
第9回	取締役と取締役会				
第10回	取締役会と委員会設置会社				
第11回	役員の仕事と責任(取締役の仕事と責任・役員の報酬と退職金・取締役の義務)				
第12回	役員の仕事と責任(役員の会社に対する責任・会計参与・株主代表訴訟)				
第13回	会社の計算と監査				
第14回	M&Aについて				
第15回	会社の消滅				
第16回	定期試験				
授業時間外の学習	国外・国内の会社に関心をもってニュース等を見る				
履修条件 受講のルール	欠席せず真面目に授業が受けられる学生を求めます。				
テキスト	ポータルサイトで表示するプリントで授業を実施します。				
参考文献・資料	末永敏和編著 テキストブック会社法等				
成績評価の方法	試験の得点（80%）・学習態度（20%）等で総合評価します。				
オフィスアワー	授業を実施した日のその後の時間				
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)				
実務経験及び実務を活かした授業内容					

学生への メッセージ	大学卒業後、企業に就職しようとしている学生は企業の機能を学ぶ良い機会だと思います。
---------------	---